

# Symposium on Creation of New Arts through Different Cultures

– cultural diversity and creative cities –

## + & + TANGO Concert

公開シンポジウム

異文化受容による新芸術創造 – 都市に求められる多様性の本質 –

アルゼンチン タンゴ コンサート



PART I コンサート

Koto × Bandoneon

箏とバンドネオンの共演

BANDONEON : Hitoshi

KOTO : Yasuko Hiranuma, Youka Nakayama, Ayako Oguni

バンドネオン : 仁詩

箏・十七絃箏奏者 : 平沼泰子・仲山暢香・小園綾子

Argentine Tango

アルゼンチン・タンゴ

VIRTUS ヴィルトゥス

BANDONEON : Hitoshi バンドネオン:仁詩

VIOLIN : Koji Mizumura バイオリン:水村浩司

PIANO : Shinichiro Sudo ピアノ:須藤信一郎

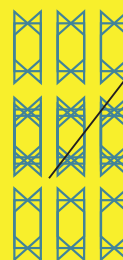
CONTRABASS : Kento Takasugi コントラバス:高杉健人

BELLYDANCE : GINA ベリーダンス:ジーナ

# 11.7 SAT.

1:00p.m - 5:00p.m

入場無料 Admission Free



PART II パネルディスカッション 日英通訳付き

「都市における多様性と直面するリスクについて」

Panelist パネリスト

Mirik Milan Amsterdam's official Night Mayor, Netherlands

Luciana Lazzeretti Professor, University of Florence

佐々木 雅幸 Masayuki Sasaki 同志社大学経済学部 教授 Professor, Graduate School of Economics, Doshisha University

岡田 智博 Tomohiro Okada クリエイティブクラスター理事長 Director, Creative Cluster

Moderator コーディネーター

八木 匡 Tadashi Yagi 同志社大学経済学部 教授 Professor, Graduate School of Economics, Doshisha University

## Hardy hall, Doshisha University

Saturday, 7th November 13:00-17:00 (Doors open 12:30)

日時: 2015年11月7日 土曜日 午後12時30分開場 午後1時開演

場所: 同志社大学 寒梅館 ハーディーホール [入場無料・事前申込不要]

主催: 同志社大学創造経済研究センター 共催: 同志社大学ライフリスク研究センター 後援: 京都市/京都市

# Symposium on Creation of New Arts through Different Cultures – cultural diversity and creative cities –

## 公開シンポジウム「異文化受容による新芸術創造 – 都市に求められる多様性の本質 –」

### “Cultural diversity and fusion in cities” テーマ：都市における異文化融合

都市における異文化融合が持つ可能性と課題を実演と討論によって探究する。第1部では、異文化受容による新しい芸術表現の実演をアルゼンチンタンゴの演奏に、ベリーダンスや古典邦楽との融合による演奏にて行い、第2部では、その可能性と課題をパネルディスカッションにより議論する。

#### 13:00-14:30 異文化受容による新しい芸術表現 Performance: Collaboration between Argentine Tango and Japanese Traditional instruments



#### Koto × Bandoneon

#### 箏とバンドネオンの共演

BANDONEON : Hitoshi

KOTO : Yasuko Hiranuma, Youka Nakayama, Ayako Oguni

バンドネオン：仁詩

箏・十七絃箏奏者：平沼奏子・仲山暢香・小國綾子

#### Argentine Tango

#### アルゼンチン・タンゴ

#### VIRTUS ヴィルトゥス

BANDONEON : Hitoshi バンドネオン：仁詩

VIOLIN : Koji Mizumuraバイオリン：水村浩司

PIANO : Shinichiro Sudo ピアノ：須藤信一郎

CONTRABASS : Kento Takasugi コントラバス：高杉健人

BELLYDANCE : GINA ベリーダンス：ジーナ

Virtusとはラテン語で「勇らしさ」を意味する言葉。スタンダードなタンゴ曲からピアノソラ、そしてオリジナル作品までを独自のアレンジとスタイルで演奏する。タンゴ、クラシック、ジャズ、ポップス、シャンソン、演歌まで幅広い分野で活躍する四人による気鋭のタンゴバンド。関東を中心に北は北海道、南は九州までと日本全国において活動中。最新CD「ブエノスアイレスの四季」好評発売中。

Bandoneon : 仁詩 hitoshi	Violin : 水村 浩司 koji mizumura	Piano : 須藤信一郎 Shinichiro Sudo	Contrabass : 高杉健人 Kento Takasugi	Bellydance : GINA ジーナ
<p>東京都出身。大阪音楽大学短期大学部ジャズ・コースピアノ専攻卒業。バンドネオンを門奈紀生、カルロス・パソ、ネストル・マルコーニ、ロベルト・アルパレス各氏に師事。2009年夏、ブエノスアイレスのタンゴフェスティバルに出演、好評を博す。2011、12年には韓国より招聘を受け、各地にてツアーを行う。2012年、横浜のみなとみらいホールにて横浜ソリストと共演。ピアノソラの「バンドネオン協奏曲」を演奏し、好評を得る。また2014年には東京室内管弦楽団と共演。現在四枚のCDをリリース。タンゴ4重奏「Virtus」主宰。サクソ、ギター、チューバとの変則4重奏「Yellow Tango Quartet」メンバー。Game Music 企画「Game Music Tour」主宰。</p> <p>Website : <a href="http://bando-neon.com/">http://bando-neon.com/</a></p>	<p>東京芸術大学音楽学部大学院修士課程を卒業。北理紀子、故久保田良作、澤和樹、山口裕之、松原勝也の各氏に師事。1996年全国学生音楽コンクール名古屋大会小学校の部第1位、2001年同コンクール高校の部第1位。ソリストとして東京シティフィルハーモニー管弦楽団、オケストラとヴァイオリン協奏曲を共演。2001年及び2003年には名古屋にてリサイタルを行う。オーケストラ奏者としては名古屋フィルハーモニー交響楽団のゲストアシストコンサートマスターを務め、2011年には全日本選抜コースオーケストラのゲストコンサートマスターとしてウィーンのシュターツオーパーで公演する。現在、東京室内管弦楽団首席奏者、横浜ソリストコンサートマスター、クライネスコンツェルトハウス弦楽四重奏団メンバー。</p>	<p>国立音楽大学ピアノ科卒業。An Music ジャズピアノ科卒業。ピアノを稲川ミチ、進藤郁子、欠田芳憲に師事。大学在学中にアコーディオン奏者の山岡秀明氏に出会い感銘を受け、popular、Jazz等の音楽を始める。銀座のピアノバーや、アルゼンチンタンゴの老舗、六本木カンテラリアでハウスピアニストをする。この頃から本格的にアルゼンチンタンゴのピアニストとして活動始める。2002年、東京デイズニerlandの専属音楽家として契約する。Jazz、Tango、シャンソン、クラシック、ボサノバ、popsなどの幅広い音楽をこなす。現在は都内を中心に全国各地でライブ、コンサート活動を行っている。</p> <p>Website : <a href="http://sound.jp/sudo-man/">http://sound.jp/sudo-man/</a></p>	<p>埼玉県出身。14歳よりエレキベースを始め、翌年マンダリン倶楽部でコントラバスを始める。中央大学商学部卒業後、東京芸術大学音楽学部卒業。コントラバスを高西康夫、永島義男、黒木岩寿の各氏に師事。またGary Karr氏の指導も受ける。これまでに、PMFや宮崎国際、ラフォルジュルネ、武生国際等の音楽祭に参加。在京のオーケストラでの演奏を中心に、独奏や室内楽、マンダリン音楽や吹奏楽、テレビ・CM音楽のレコーディング、ミュージカル、タンゴ、後進の指導等、様々な音楽活動を行なっている。コントラバスアンサンブル「Black Bass Quintet」メンバー。これまでに2枚のCDをリリース。クラシカルクロスオーバーユニット「Rain Cats&amp;Dogs」メンバー。東京室内管弦楽団首席奏者。</p> <p>Website : <a href="http://ameblo.jp/kentrabass/">http://ameblo.jp/kentrabass/</a></p>	<p>5歳よりモダンバレエを始める。クラシックバレエ、ジャズなどを経てベリーダンスを踊り始める。小松芳、Nicole両氏に師事。エジプシャンスタイルを基本としつつ、フュージョンスタイル、アルゼンチンタンゴとベリーダンスのフュージョンなども創作。小松芳アラビア舞踊団所属、インストラクター。師匠Nicoleのチームであるニコル組に所属し、クラブからベリーダンスホールショーまで日本各地で出演。Bn.仁詩 Gt.田中康介 GINAの三人を中心とする、音と踊りで世界を自由自在に旅をするダンスショー「旅する僕ら」主宰。ベリーダンスデュオ Kagura &amp; Gina エジプトの太鼓を演奏する女子チーム「東京タブラキャット」所属。</p> <p>Website : <a href="http://ameblo.jp/al-hafia/">http://ameblo.jp/al-hafia/</a></p>

#### 14:30-15:00 休憩 Break

#### 15:00-17:00 パネルディスカッション「都市における多様性と直面するリスクについて」 Panel Discussion: Cultural Diversity and Risks confronting Cities



#### Panelist パネリスト

**Mirik Milan** Amsterdam's official Night Mayor, Netherlands

2012年より、アムステルダム市と市内のナイトカルチャーの仲介人として「ナイトメイヤー」に就任し、都市計画に対して文化的視点からクリエイティブな提案を行ってきている。

**Luciana Lazeretti** Professor, University of Florence

企業経済および企業経営を専門とし、近年はカルチュラル・クラスターとクリエイティブ産業の研究を進めている。

**佐々木 雅幸** Masayuki Sasaki 同志社大学経済学部 教授 Professor, Graduate School of Economics, Doshisha University

文化産業を核とする創造都市論を展開し、文化経済学会(日本)会長、文化庁文化芸術創造都市振興室長等の要職を歴任。創造都市ネットワーク日本の顧問を務める。

**岡田 智博** Tomohiro Okada クリエイティブクラスター理事長 Director, Creative Cluster

ニューヨーク大学大学院を経て、東京芸術大学で博士を取得、イノベティブなIT企業のスタートアップに協力。文化庁メディア芸術人材育成支援事業等、メディア・コンテンツ普及事業をプロデュース。

Moderator コーディネーター

**八木 匡** Tadashi Yagi 同志社大学経済学部 教授 Professor, Graduate School of Economics, Doshisha University

同時通訳付 日本語・英語 With interpretation between Japanese and English

日時：2015年11月7日 [土曜日] 午後12時30分開場 午後1時開演 Date : Saturday, 7th November 13:00-17:00 (Doors open 12:30)

場所：同志社大学 寒梅館 ハーディーホール [入場無料・事前申込不要] Venue : Hardy hall, Doshisha University

主催：同志社大学創造経済研究センター 共催：同志社大学ライフリスク研究センター 後援：京都府/京都市